

教育学部 教育学科 学校教育専修保健体育コース 2017年度入学生カリキュラム

<目次>

◆ディプロマ・ポリシー（DP）/カリキュラム・ポリシー（CP）

学位授与の基本的な考え方として、卒業までに修得すべき専門知識や能力、到達目標を示したもの（DP）。各学科におけるDPを到達するためのカリキュラム編成を示した基本的な考え方（CP）。

◆カリキュラムマップ

武蔵野BASIS（全学共通基礎課程）および学科の科目を科目のレベルや学問分野ごとに体系化した図。

◆卒業所要単位表

学修の手引きに記載している「卒業の要件」のひとつである、卒業までに必要となる科目や単位について一覧化した表。

必修科目や指定された科目群の単位を1単位でも未修得の場合卒業要件に抵触することとなる。

※進級基準科目（進級するために単位の修得が必要な科目）についてもあわせて確認すること。

◆開講表【武蔵野BASIS】

武蔵野BASIS（全学共通基礎課程）の開講科目一覧。

履修条件欄や備考欄に履修における注意事項が記載されている場合があるので、必ず確認すること。

なお、科目の内容や履修条件の詳細については、シラバスを確認すること。

※開講科目の名称は課程年度（入学年度）により変更となる場合があるため、科目の名称変更と対応関係については最新の開講表を確認すること。

◆開講表【学科科目】

学科科目の開講科目一覧。

履修条件欄や備考欄に履修における注意事項が記載されている場合があるので、必ず確認すること。

なお、科目の内容や履修条件の詳細については、シラバスを確認すること。

※開講科目の名称は課程年度（入学年度）により変更となる場合があるため、科目の名称変更と対応関係については最新の開講表を確認すること。

◆成果に基づく単位認定

「留学の認定科目」「資格試験の合格による認定科目」「ボランティア活動による認定科目」の一覧。

◀付録：卒業所要単位表・開講表の見方▶

教育学科 カリキュラムポリシー

全学共通の基礎教育「武蔵野 BASIS」を学び、自己基礎力を培ったうえで、次のように各学年で学修を積み重ねます。

- 1 年次は、4 年間の学修の見通しを立て、乳児期から青年期までの発達の基礎や保育・教育の原理を理解します。
- 2 年次は、子どもの発達過程や個人差に応じた保育・教育のあり方を学び、教科や領域の専門性を生かした教材作成能力を身につけます。
- 3 年次は、保育職・教育職の意義を理解し、教科や領域の技能を高めると共に、指導計画を立案し実行する能力を身につけます。
- 4 年次は、現場における保育・教育実践の体験やこれまでの学びを振り返り、学修を定着させ、課題を明確化する能力を身につけます。

志望する資格により履修する科目が異なり、主体的に自分の進路にあった科目選択が必要です。また、資格取得にとどまらず、大学院進学や研究職を目指す学生は、そのための学修が必要になります。

知識・専門性 : 学びの基礎力を基盤とした専門能力

自ら教養・基礎学力を修得し、自立的・主体的に学ぶことができる【教養・基礎学力】

自ら子供の成長や発達を理解し、社会環境の変化に対応できる知識と実践力を身につけている。【専門能力】

自ら保育・教育の原理や方法を身につけ、集団的及び個別的に実践できる専門的能力を修得している。【専門能力】

専門的な分野を学ぶための基礎学力を養うために、「武蔵野BASIS」では、「心とからだ」「学問を学ぶための基礎」「外国語」「自己理解・他者理解」の4つの分野をバランスよく配置し、少人数制のゼミナールや授業を通してグループワークやプレゼンテーションなどの訓練を重ね、より実践的なコミュニケーション力やチームワーク形成力などを養います。教養を深めるため、「基礎セルフディベロップメント」では学部・学科の枠を超えたグループワークで、哲学、現代学、数理学、世界文学、社会学、地球学、歴史学の7テーマ群を学びます。

子供の成長や発達を理解するために「発達心理学」や〈各教科科目〉を学びます。「学科入門ゼミ」を履修することにより、現在の保育・教育状況を理解することができます。「保育原理」「教育原理」を通し保育・教育の基礎的な考え方を学びます。その後、それぞれの専門分野の〈指導法科目〉や〈援助法科目〉により保育・教育の方法を学びます。同時に「プレ実習」「インターンシップ」「保育・教育実習」などを履修し実践力を身につけます。

関心・態度・人格 : 他者と自己を理解し、自発的に踏み出す力

自ら問題意識を持ち、保育・教育を実践することができる。【主体性・実行力】

社会に貢献できるような柔軟性と心身を自己管理する力を身につけている。【ストレスコントロール力】

保育者・教育者としての倫理観、使命感を持っている。【人格形成・使命感】

問題意識を持ち保育・教育を実践することができるように、いずれの専修でも演習・実習科目を用意しています。「インターンシップ」や「プレ実習」「保育・教育実習」を履修することで、保育・教育現場を直に体験し、社会に貢献できるような柔軟性と心身を自己管理する力を身につけます。さらに、自ら問題意識を持ち、保育・教育を実践できるように「児童教育演習」や「総合演習」といった少人数のゼミナールを通して、専門性を深めるとともに卒業研究としてまとめます。「学科入門ゼミ」「生徒指導論」「保育実習指導」「教育実習研究」を履修し、保育者・教育者となる自分を見つめ、さらに倫理観や使命感について考えるために、「教職論」や「教職実践演習」を学びます。

思考・判断 : 課題を多角的に捉え、創造的に考える力

自ら幅広い分野の知識を身につけ、保育・教育状況を多角的、論理的に分析できる。【情報分析・論理的思考力】

様々な保育・教育の状況に応じて、新たな方法を模索することができる。【創造的思考力】

〈保育関連科目群〉〈初等教育関連科目群〉〈中等教育関連科目群〉〈教科基礎技能関連科目群〉などをバランスよく履修することで幅広い知識を身につけ、保育・教育状況を多角的に捉え、分析する能力を獲得します。さらに、新たな保育方法、教育方法を模索できるよう〈各教科の指導法〉「教育の方法と技術」「相談援助」「家庭支援論」「児童心理臨床」などの科目で学びます。

実践的スキル・表現: 多様な人々のなかで、自らの考えを表現・発信する力

保育・教育場で言語・非言語メッセージを読み取り、豊かなコミュニケーションができる。【コミュニケーション力】

保育計画を立て、環境や援助に表すことができる【表現力】

授業計画を立て、教材や授業に表すことができる。【表現力】

自らの考えを明確に話したり、書いたりすることができる。【表現力】

児童教育学科全科目を通して、様々な教員や他の学生と積極的に関わり、保育・教育における豊かなコミュニケーション力を身につけます。

さらに、「乳児保育」「保育内容」「器楽」「造形」「初等教科指導法」、各教科「教育法」など〈演習科目〉では、グループワークを積極的に取り入れ、他者との相互理解を図りながら、自らの考えを明確にします。また、他者と協働しながら、プレゼンテーションや発表会、展示会などの多様な形式で具現化する方法を学びます。

「保育内容指導法」「初等教科指導法」「国語科指導法」「書道科指導法」「英語科指導法」「理科指導法」「保健体育科指導法」など〈指導法関連科目群〉および「保育実習」「教育実習」など〈実習関連科目群〉では保育・授業計画を作成し、模擬保育・模擬授業を行うなどの実践に即した学修から表現力を身につけます。

1年				2年				3年				4年	

1年				2年				3年				4年	

教育学部 教育学科 -2017年度入学生- 学校教育専修保健体育コース

卒業所要単位数

2019年度版

★進級基準科目

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数
武蔵野BASIS (27)	必修 (15)	【建学科目】 仏教概説 [4単位]	4
		【健康体育科目】 自己の探求 [1単位] 人生の歩き方を考える (キャリアデザイン) [1単位]	2
		【情報科目】 コンピュータ基礎1 [1単位] ★	1
		【日本語リテラシー】 日本語リテラシー [1単位] ★	1
		【基礎セルフディベロップメント】 基礎セルフディベロップメント (リベラル・アーツ7科) [6単位] ★	6
		【フィールド・ワーク・スタディーズ科目】 フィールド・スタディーズ [1単位]	1
	選択必修 (12)	【発展セルフディベロップメント】 <2～4年次> 発展セルフディベロップメント [2科目4単位選択] 【外国語】 <1年次> 1外国語1A～1D [計4単位] ★ <2年次> 1外国語2A～2D [計4単位]	4 8
学科科目 (91)	必修 (75)	【学科基礎科目】 [計6単位] 【学科基幹科目】 [計13単位] 【学科展開科目】 <中等教育関連科目群> [計12単位] <指導法関連科目群> [計8単位] <教科・基礎技能関連科目群> [計22単位] <教科・応用科目群> [計10単位] <国際教員養成科目群> [計2単位] 【卒業研究】 [計2単位]	75
	選択 (16)	学科科目 (必修) 以外に選択科目として16単位を選択	16
自由選択科目 (6)		以下の科目から6単位以上を修得すること 但し、学科科目を中心に選択することを推奨する ①武蔵野BASIS (所要27単位を超えて修得した単位) ②学科科目【教職関連科目を含む】 (所要91単位を超えて修得した単位) ③資格取得科目 (司書教諭課程の科目等) ④武蔵野地域5大学単位互換制度による認定科目 ⑤他学部・他学科履修許可科目 ⑥日本事情に関する科目 ⑦成果に基づく認定科目 (「海外語学研修1～4」「資格認定Ⅰ～Ⅶ」「ボランティア活動1～5」等)	6
合 計			124

※ BASIS進級基準科目 (★) 武蔵野BASISの進級基準科目を未修得の場合、進級要件に抵触し、次の学年に進級することができません。

※ 開講科目の名称は課程年度により変更となる場合があります。科目の名称変更と対応関係については開講表を確認してください。

※ 履修計画を立てる際には、必ず「学修の手引き」の「履修計画」や「履修登録」を参照してください。

教育学部 教育学科 -2017年度入学生-

開講表 [BASIS科目]

2019年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【建学科目】						
BDS 101	仏教概説	1年	4			
BDS 111	共生社会	1年		2		
BDS 201	しあわせを考える	2年		2		
【健康体育科目】						
HPE 101	健康体育1	1年		1		学校教育専修理科コースは2単位選択必修
HPE 201	健康体育2	2年		1		
CED 154	体育講義	1年		1		
HPE 211	オリンピック文化論	2年		2		2018年度以降は「オリンピック・パラリンピック文化論」（科目名変更）
HPE 111	自己の探求	1年	1			
HPE 112	人生の歩き方を考える（キャリアデザイン）	1年	1			
【情報科目】						
CLT 101	コンピュータ基礎1	1年	1			進級基準科目
CLT 102	コンピュータ基礎2	1年		1		学校教育専修理科コースは必修
CLT 211	情報分析力1	2年		1		
CLT 212	情報分析力2	2年		1		
CLT 221	情報表現力1	2年		1		
CLT 222	情報表現力2	2年		1		
【外国語 英語】						
ENG 101	英語1 A	1年		1	【第一外国語（選択必修科目）として履修する場合】 ①英語・中国語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・韓国語のいずれかの言語のうち、1A～2D計8単位を選択必修 ②1A～1D計4単位は進級基準科目	
ENG 102	英語1 B	1年		1		
ENG 103	英語1 C	1年		1		
ENG 104	英語1 D	1年		1		
ENG 201	英語2 A	2年		1	【第二外国語（選択科目）として履修する場合】 ①第二外国語として履修できる言語は、中国語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・韓国語の5か国語 ②中国語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・韓国語1A～1Dにおいて ◆通年の履修が必須。（1A+1Cのセットで履修、1B+1Dのセットで履修、または1A～1Dの全てを履修の3パターンのいずれか） ◆その言語を母語とする者および、その言語を公用語とする国に1年以上の滞在経験がある者は履修不可	
ENG 202	英語2 B	2年		1		
ENG 203	英語2 C	2年		1		
ENG 204	英語2 D	2年		1		
ENG 301	英語3 A	3年		1		
ENG 302	英語3 B	3年		1		
【外国語 初修】						
CHN 101	中国語 1 A	1年		1	③中国語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・韓国語2A・2Bにおいて ※第二外国語クラスは2Cおよび2Dの開講はありません。 ◆通年の履修が必須。（2A+2Bのセットで履修） ◆その言語を母語とする者および、その言語を公用語とする国に2年以上の滞在経験がある者は履修不可 ④中国語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・韓国語3A・3Bにおいて ◆その言語を母語とする者および、その言語を公用語とする国に3年以上の滞在経験がある者は履修不可	
CHN 102	中国語 1 B	1年		1		
CHN 103	中国語 1 C	1年		1		
CHN 104	中国語 1 D	1年		1		
CHN 201	中国語 2 A	2年		1		
CHN 202	中国語 2 B	2年		1		
CHN 203	中国語 2 C	2年		1		
CHN 204	中国語 2 D	2年		1		
CHN 301	中国語 3 A	3年		1		
CHN 302	中国語 3 B	3年		1		
FRA 101	フランス語 1 A	1年		1		
FRA 102	フランス語 1 B	1年		1		
FRA 103	フランス語 1 C	1年		1		
FRA 104	フランス語 1 D	1年		1		
FRA 201	フランス語 2 A	2年		1		
FRA 202	フランス語 2 B	2年		1		
FRA 203	フランス語 2 C	2年		1		
FRA 204	フランス語 2 D	2年		1		
FRA 301	フランス語 3 A	3年		1		
FRA 302	フランス語 3 B	3年		1		
GER 101	ドイツ語 1 A	1年		1		
GER 102	ドイツ語 1 B	1年		1		
GER 103	ドイツ語 1 C	1年		1		
GER 104	ドイツ語 1 D	1年		1		

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
GER 201	ドイツ語 2 A	2年		1		
GER 202	ドイツ語 2 B	2年		1		
GER 203	ドイツ語 2 C	2年		1		
GER 204	ドイツ語 2 D	2年		1		
GER 301	ドイツ語 3 A	3年		1		
GER 302	ドイツ語 3 B	3年		1		
SPA 101	スペイン語 1 A	1年		1		
SPA 102	スペイン語 1 B	1年		1		
SPA 103	スペイン語 1 C	1年		1		
SPA 104	スペイン語 1 D	1年		1		
SPA 201	スペイン語 2 A	2年		1		
SPA 202	スペイン語 2 B	2年		1		
SPA 203	スペイン語 2 C	2年		1		
SPA 204	スペイン語 2 D	2年		1		
SPA 301	スペイン語 3 A	3年		1		
SPA 302	スペイン語 3 B	3年		1		
KOR 101	韓国語 1 A	1年		1		
KOR 102	韓国語 1 B	1年		1		
KOR 103	韓国語 1 C	1年		1		
KOR 104	韓国語 1 D	1年		1		
KOR 201	韓国語 2 A	2年		1		
KOR 202	韓国語 2 B	2年		1		
KOR 203	韓国語 2 C	2年		1		
KOR 204	韓国語 2 D	2年		1		
KOR 301	韓国語 3 A	3年		1		
KOR 302	韓国語 3 B	3年		1		
【外国語 応用】						
AL 311	International Lectures 1	1・2・3・4年		1		
AL 312	International Lectures 2	1・2・3・4年		1		
AL 101	英語資格・検定試験対策A	1年		1		
AL 102	英語資格・検定試験対策B	1年		1		
【日本語リテラシー】						
JL 101	日本語リテラシー	1年	1			進級基準科目
【セルフディベロップメント科目】						
＜基礎セルフディベロップメント＞						
SD 101	基礎セルフディベロップメント（リベラル・アーツ7科）	1年	6			進級基準科目 2018年度以降は「基礎セルフディベロップメント」（科目名変更）
＜発展セルフディベロップメント＞						
SD 201	芸術のすすめ	2年		2		4 単位選択必修
SD 202	数学的ものの考え方	2年		2		
SD 203	社会現象を分析する	2年		2		
SD 204	環境学への展望	2年		2		
SD 205	人間の心理を探る	2年		2		
SD 206	生命科学と人間	2年		2		
SD 207	市民の社会貢献	2年		2		
SD 208	市民生活と権利を考える	2年		2		
SD 209	現代メディアの探求	2年		2		
SD 210	社会情報と生活	2年		2		
SD 211	日本の歴史	2年		2		
SD 212	外国の歴史	2年		2		
SD 213	哲学への探索	2年		2		
SD 214	文化人類学への誘い	2年		2		
SD 215	文学を読み解く楽しみ	2年		2		
SD 221	ホスピタリティマインド概論	2年		2		選択必修対象外
SD 222	ホスピタリティマインド各論	2年		2		
SD 231	プレゼンテーション	2年		2		

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【フィールド・ワーク・スタディーズ科目】						
FW 101	フィールド・スタディーズ	1年	1			
FW 111	フィールド・スタディーズ 1	1年		1		
FW 112	フィールド・スタディーズ 2	1年		2		
FW 113	フィールド・スタディーズ 3	1年		3		
FW 114	フィールド・スタディーズ 4	1年		4		
FW 121	海外フィールド・スタディーズ 1	1年		2		
FW 122	海外フィールド・スタディーズ 2	1年		3		
FW 123	海外フィールド・スタディーズ 3	1年		4		
FW 124	海外フィールド・スタディーズ 4	1年		5		
FW 125	海外フィールド・スタディーズ 5	1年		6		
【インターンシップ科目】						
INT 201	インターンシップ（事前研究）	2年		1	◆シラバスやガイダンスで確認すること	
INT 211	インターンシップ 1	2年		1		
INT 212	インターンシップ 2	2年		2		
INT 213	インターンシップ 3	2年		4		
INT 214	インターンシップ 4	2年		6		
INT 221	海外インターンシップ 1	2年		4		
INT 222	海外インターンシップ 2	2年		6		
INT 223	海外インターンシップ 3	2年		8		
【副専攻（サブ・メジャー）科目群】						
SUBM 201	サブ・メジャー（ゼミナール） 1	2年		2		
SUBM 202	サブ・メジャー（ゼミナール） 2	2年		4		
SUBM 311	サブ・メジャー（総合研究） 1	3年		2	◆「サブ・メジャー（ゼミナール） 1」または「サブ・メジャー（ゼミナール） 2」を履修していること	
SUBM 312	サブ・メジャー（総合研究） 2	3年		4		
【寄付講座科目】						
EC 101	寄付講座1	1・2・3・4年		2		寄付講座：武蔵野市
EC 201	資金計画論	2年		2		休講
EC 202	証券ビジネス論	2年		2		寄付講座：野村證券
EC 203	経済教育論	2年		2		休講
EC 204	金融リテラシー(金融と人生設計)	2年		2		寄付講座：金融広報中央委員会
EC 205	未来型都市とメディア	2年		2		寄付講座：ピーエスフジ
【教職関連科目】						
LAW 205	教育法規（日本国憲法）	1年		2		教職必修

履修条件については、「学修の手引き」を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

教育学科 -2017年度入学生- 学校教育専修保健体育コース

開講表〔学科科目〕

2019年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【学科基礎科目】						
CED 101	学科入門ゼミ	1年	2			
CED 122	発達心理学 1	1年	2			
CED 111	教育原理	1年	2			
【学科基幹科目】						
CED 201	学科発展ゼミ	2年	2			
CED 391	児童教育演習	3年	2			
CED 123	教育心理学	1年	1			
CED 221	発達心理学 2	2年	2			
CED 121	発達と学習	1年		2		
PSE 281	教職論	2年	2			
CED 241	教育の制度	2年	2			
CED 331	教育課程論【小学校】	2年		2		
CED 331	教育課程論【中学校・高等学校】	2年	2			
CED 271	学級経営論	2年		2		
【学科展開科目】						
＜保育関連科目群＞						
ECEC 201	社会福祉	2年		2		
ECEC 202	児童家庭福祉	2年		2		
＜初等教育関連科目群＞						
PSE 301	特別活動の指導法	3年		2		
PSE 302	道徳教育の理論と方法【小学校】	3年		2		
PSE 303	教育の方法と技術	3年		2		
PSE 305	生徒指導論	3年		2		
PSE 306	教育相談	3年		2		
PSE 307	特別支援教育【小学校】	3年		2		
PSE 304	児童英語	3年		1		
＜中等教育関連科目群＞						
PSE 313	特別活動	3年	2			
PSE 311	道徳教育の理論と方法【中学校】	3年	2			
PSE 312	教育の方法と技術（中・高）	3年	2			
PSE 211	生徒・進路指導論	2年	2			
PSE 111	教育相談（カウンセリングを含む）	1年	2			
PSE 314	特別支援教育【中高】	3年	2			
＜指導法関連科目群＞						
PSE 221	初等国語科指導法	2年		2		
PSE 322	初等社会科指導法	3年		2		
PSE 321	初等算数科指導法	3年		2		
PSE 323	初等理科指導法	3年		2		
PSE 224	初等生活科指導法	2年		2		
PSE 222	初等音楽科指導法	2年		2		
PSE 223	初等図画工作科指導法	2年		2		
PSE 225	初等家庭科指導法	2年		2		
PSE 324	初等体育科指導法	3年		2		
PSE 271	保健体育科指導法A	2年	2			
PSE 272	保健体育科指導法B	2年	2			
PSE 371	保健体育科教育法A	3年	2			
PSE 372	保健体育科教育法B	3年	2			

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
＜教科・基礎技能関連科目群＞						
CED 252	国語（書写を含む。）	2年		2		
CED 253	社会	2年		2		
CED 254	算数	2年		2		
CED 255	理科	2年		2		
CED 155	生活	1年		2		
CED 151	音楽基礎	1年		2		
CED 251	声楽	2年		2		
CED 352	器楽	3年		2		
CED 152	造形 1	1年		1		
CED 153	造形 2	1年		1		
CED 353	造形 3	3年		1		
CED 354	造形 4	3年		1		
CED 258	家庭	2年		2		
CED 156	体育 1	1年	1			
CED 257	体育 2	2年	1			
CED 351	体育 3	3年		2		
PE 101	体育実技 1（体づくり）	1年	1			
PE 201	体育実技 2（屋内球技）	2年	1			
PE 102	体育実技 3（水泳）	1年	1			
PE 203	体育実技 4（屋外球技）	2年	1			
PE 301	体育実技 5（体操）	3年	1			
PE 103	体育実技 6（陸上競技）	1年	1			
PE 303	体育実技 7（武道）	3年	1			
PE 304	体育実技 8（ダンス）	3年	1			
SSC 321	体育心理学	3年	2			
SSC 211	運動学（運動方法学を含む。）	2年	2			
SSC 212	生理学	2年	2			
SSC 213	運動生理学	2年	2			
SCH 301	衛生学	3年	2			
SCH 302	公衆衛生学	3年	2			
＜教科・応用科目群＞						
PE 401	体育実技 9	4年	1			
PE 402	体育実技10	4年	1			
SSC 131	スポーツ文化論	1年	2			
SSC 201	スポーツ指導論	2年	2			
SSC 101	トレーニング論	1年		2		
SSC 214	生体適応論	2年	2			
SSC 221	スポーツ心理学	2年		2		休講
SSC 215	スポーツ医学	2年	2			
SSC 232	地域スポーツビジネス	2年		2		休講
SCH 304	疾病論 1（感染と免疫）	3年		1		休講
SCH 305	疾病論 2（精神）	3年		1		休講
＜国際教員養成科目群＞						
IB 101	国際バカロレア概説Ⅰ	1年	2			
IB 201	国際バカロレア概説Ⅱ	2年		2		
IB 202	国際バカロレア概説Ⅲ	2年		2		
IB 203	異文化理解C（国際教育）	2年		2		
IB 301	21世紀型スキルの基礎	3年		1		
IB 302	21世紀型スキルの育成	3年		2		

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【実習関係】						
CED 282	保育・教育海外研修	2年		1		
CED 281	教育・保育ﾌﾚ実習	2年		1		
PSE 491	教育実習研究 2	4年		1	◆「教育実習 2」を同一学年にセットで履修すること	
PSE 492	教育実習 2	4年		4	◆「教育実習研究 2」を同一学年にセットで履修すること	
PSE 493	教育実習Ⅰ	4年		3		
PSE 494	教育実習Ⅱ	4年		2		
CED 492	教職実践演習（幼・小・中・高）	4年		2		
【卒業研究】						
CED 493	総合演習	4年	2			

履修条件については、「学修の手引き」を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

成果に基づく認定科目（各学科共通）

成果に基づく認定科目とは、次のいずれかに該当する場合に単位認定される科目をいいます。

- （１） 留学プログラムの学修成果について、科目読替の対象となる単位以外の単位認定
- （２） 本学で認めた単位認定対象講座の受講により、資格試験の合格によって認められる単位認定
- （３） 本学で認めたボランティア活動による単位認定
- （４） その他本学が認めた単位認定

1. 留学の認定科目（科目読替の対象となる単位以外のもの）

留学区分	科目名	単位	科目区分	備考
協定留学	協定留学1	1	学科科目 (選択)	留学先の学修時間に応じて本学の認定可能な科目、及び左記科目を組み合わせて通年で40単位（半期のみ20単位）まで認定可能
	協定留学2	2		
	協定留学3	4		
	協定留学4	6		
	協定留学5	8		
	協定留学6	10		
	協定留学7	10		
認定（SAP）留学	認定留学1	1	学科科目 (選択)	
	認定留学2	2		
	認定留学3	4		
	認定留学4	6		
	認定留学5	8		
	認定留学6	10		
	認定留学7	10		
第2学期留学プログラム	短期留学プログラム1	1	学科科目 (選択)	留学先の学修時間に応じて、2単位から10単位まで認定可能
	短期留学プログラム2	2		
	短期留学プログラム3	3		
	短期留学プログラム4	4		
	短期留学プログラム5	5		
	短期留学プログラム6	6		
	短期留学プログラム7	7		
	短期留学プログラム8	8		
	短期留学プログラム9	9		
	短期留学プログラム10	10		
短期語学研修	海外語学研修1	2	自由選択科目 ※	留学先の学修時間に応じて各語学研修について、2単位から4単位まで認定可能
	海外語学研修2	3		
	海外語学研修3	4		
	海外語学研修4	4		

2. 資格試験の合格による認定科目

区分	科目名	単位	科目区分	備考
資格認定	資格認定Ⅰ	2	自由選択科目 ※	対象講座の受講が必要 (詳細はMUSCATでお知らせします)
	資格認定Ⅱ	2		
	資格認定Ⅲ	2		
	資格認定Ⅳ	1		
	資格認定Ⅴ	1		
	資格認定Ⅵ	1		
	資格認定Ⅶ	1		

3. ボランティア活動による認定科目

区分	科目名	単位	科目区分	備考
ボランティア活動	ボランティア活動1	1	自由選択科目 ※	ボランティア活動時間に応じて、1単位から4単位まで認定可能
	ボランティア活動2	1		
	ボランティア活動3	2		
	ボランティア活動4	2		
	ボランティア活動5	4		

※ 自由選択科目の区分がある学科・課程年度が対象です（自由選択科目の区分を設けていない学科・課程年度においては、卒業要件外科目となります）。

【付録：卒業所要単位表・開講表の見方】

学科・課程年度によって武蔵野BASIS、学科科目の必修・選択必修・選択の区分、構成が異なります。各自、自身の学科・課程年度の卒業所要単位表・開講表を確認してください。

●卒業所要単位表

〇〇学部 △△学科 -20XX年度入学生-

卒業所要単位数

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数
武蔵野BASIS	必修	単位区分に応じた科目名又は科目群	
	選択必修		
学科科目	必修		
	選択必修		
	選択		
自由選択科目※		以下の科目から〇〇単位以上を修得すること ①武蔵野BASIS（所要△△単位を超えて修得した単位） ②学科科目（所要××単位を超えて修得した単位） ・ ・ ・	

武蔵野BASISのうち、必修、選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

学科科目のうち、必修、選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は学科選択に含まれます。

学科選択科目に必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

※自由選択科目の区分の有無と対象となる科目の構成は学科・課程年度によって異なります。

●開講表

自身の学部・学科、コース、課程年度（入学年度）であるか確認してください。

<公開年度>

年度によって科目の休講・廃止等があるため、最新年度の開講表を確認してください。

〇〇学部 XX学科 △△△△△△△コース -20XX年度入学生-

開講表 [学科科目]

20XX年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【基礎科目群】						
ABCD 101	××基礎 1	1年		2	◆全員履修	
ABCD 102	ゼミナール	1年	1		◆全員履修	
ABCD 103	XX学入門	1年		2		
ABCD 104	□□論 1	1年		1		
ABCD 201	□□論 2	2年		1		休講
ABCD 106	◎◎学	1年		1	◇××基礎 1を履修していること	
AABB 106	◇◇法	1年		2		
AABB 101	○△□論	1年		2		4科目の中から2科目 選択必修
AABB 102	□□論 1	1年		2		
GHIJ 104	△△学理論	1年		2		
【基幹科目群】						
PJK 101	○○学理論	1年		2		
PJK 102	△○学理論	1年		2		
CDR 101	◇◇学理論	1年		2		
CDR 206	□□論 2	2年		2	◆□□論 1を履修していること	

科目の分類を表します。

<開講年次>

履修が可能となる学年。
(上位学年の科目は履修できません。)

<科目番号 (ナンバリング)>

カリキュラムの体系的・段階的な構成を示すため、科目にはレベル、学問分野に基づいた科目番号が付けられています。ナンバリングを参考にすることで、学修の段階・レベルを意識して履修計画を立てることができます。レベルの詳細は、学修の手引きの「単位と科目」ページにある「ナンバリング (科目番号)」を確認してください。

<単位数>

必修科目の場合「必修」欄に、選択必修科目・選択科目の場合は「選択」欄に単位数が入っています。

<履修条件>

科目によっては、学習効果を高めるために、学修の段階に応じた履修条件が設定されています。設定されている場合は、開講表の履修条件欄、又はシラバスに記載されています。

<備考>

選択必修や休講科目の情報など、科目の補足情報が記載されています。